

回									
覧									

平成21年8月15日《第177号》

<p><明日を創造する></p> <p>店舗インフォメーション</p>	<p>発行：社団法人農協流通研究所店舗生活部 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-9 TEL(03)5643(3675) FAX(03)5643(3688)</p>
--	---

CSの救世主

乱立した商業施設、競争が激しく立地やテナント構成などの問題で、集客も思うように進まないNC S（ネバーフード型ショッピングセンター）に、農産物直売店がテナントとして出店、SCの客数を伸ばしているという記事が目を引きました。内容は、茨城県のSCで周辺店舗との競合、アクセスの難点から集客が伸びず苦戦を強いられている所に「わくわく広場」という民間の農産物直売店が出店、その効果によりそのSCの来店客が増加、各テナントの売上げも増加。中でも注目が**商系のスーパー（カスミ）が売上げを3割も伸ばした**というものです。当初はこのSMも農産物直売所の出店には、反対していたものの、開けてみれば農産物直売所様々という状態になった事です。直売所の魅力は収穫したばかりの農産物が直接店舗に持ち込まれることで、低価格、新鮮さ、安心・安全の信頼がお客さまをひきつけることになる。一方、品揃えの点では、季節によっては取り扱えない商品もでてくるし、夕方までの品揃えもままならないなかで「なくなったらなくなつたで、仕方がない」と割り切られている点は、農産物直売所のイメージとしてすでに消費者にも定着されている。夕食のおかずがそろわない分、これを補うのがスーパーマーケットの役割になるということになる。農産物直売所とスーパーの関係を、「ホームセンターと生活雑貨店」の關係に例えて、「生活雑貨店は、実用的な業態類型ではないのでそれ

だけでは成り立たないがHCにはない**楽しい商品や美しい商品**がある」というのもなるほどとなる（オーナーはもともとHC経営経験者）。さらに記事の内容をそのまま伝えると「農産物直売店には、食品スーパーにはない**美味しさや新鮮さがあって、それが消費者に指示されている**。反面、農産物直売所だけでは、**日常的な食生活は維持できない**。だから**両者は共存共栄できるし、相互に役割を補完しながら相乗効果を発揮できる関係にある**」とし、農産物直売所が（1）NSC内のSMと競合しない事（2）それどころかSMの売上げが3割も上がった事を強調、**SCの救世主**となりえる存在だとその民間の農産物直売所の経営者が語っている。本来農産物直売所は、“JAの十八番”これに民間が目をつけ、生産者を獲得、運営をしている経過になる。民間でも「産直品として地場野菜を販売するコーナを設置、差別化コーナとしての取り扱いをしているが、それほどうまくいっているというわけでもない。うまくいっているのは、**生産者をしっかり抱えていること**。**適正売場面積の確保（150㎡以下はダメ）**ができているところ、片手間のコーナではだめ、低価格と食の安心・安全を提供できる農産物直売所であれば**絶対にダメ**であるということは間違いないことだ」として、このグループがイニシアチブをとって新業態を全国に普及させていく事になるか、注目しているという記事でした。私たちAコ

ープとしても一考しなければいけない内容です。(8/14日経MJ 14面)

豆腐の売り込み

節約料理とメニュー提案で、夏場の豆腐の人気をおおってください。食べ方しだいでいろいろなメニューが出来るのも特徴です。簡単なトッピングでいかようにしてでも食べていただけます。トッピングの紹介や、今話題の“石垣ラーユ”、なかなか手に入りませんが、ラーユで美味しい食べ方を進めてみるのも一つの手です。

中華風冷奴、刻んだ胡瓜とザーサイを乗せて中華ドレッシングとラーユをかけるだけ“さっぱり”といただけます。イタリアンなら、ミートソースをかければイタリア風、おろしたマネギのドレッシングをかければ和風、野菜あんかけをたっぷりかけて中華風など、トッピングでお好みの味が簡単に出来上がります。高たんぱく低カロリーの畑の肉大豆を

使用しているのでお肌にも、冷房で疲れた胃腸にも優しい。それに安上がり。など、マンネリ化したお豆腐売場の活性化に一考のPOPをつけて販売してください。

あわせて、帰省からもどった食卓、さっぱり豆腐、食卓に上る機会はおおくなります。毎年のことですが8月16～18日スーパーマーケットのお豆腐売場は品切れが目立ちます。注意はしているのにそれでも品切れしてしまう。売れるとわかっている時の数量、具体的発注数量、客数の予測にあわせたPI値のアップが必要になる。重点商品、際物、その時売れる商品の発注数量は、売り場責任者の“これでよし”という確認事項です。(杉田)



講習会案内

10月の講習会

講習会名 : 第68回 店舗職員資格認証(上級)講習会
場 所 : 神奈川県 JA全農営農・技術センター
開催期間 : 平成21年10月7日(水)～9日(金) 3日間
申込締切日 : 平成21年9月24日(金)

上級講習会が始まります。

講習会名 : 第69回 店舗職員資格認証(上級)講習会
場 所 : 滋賀県 JA滋賀中央会・アグリティ滋賀
開催期間 : 平成21年10月14日(火)～16日(水) 3日間
申込締切日 : 平成21年9月30日(水)

講習会名 : 第70回 店舗職員資格認証(上級)講習会
場 所 : 福岡県 JA福岡教育センター
開催期間 : 平成21年10月14日(火)～16日(水) 3日間
申込締切日 : 平成21年9月30日(水)

講習会名 : 第70回 店舗職員資格認証(上級)講習会
場 所 : 福岡県 JA福岡教育センター
開催期間 : 平成21年10月14日(火)～16日(水) 3日間
申込締切日 : 平成21年9月30日(水)

ヤオコーの惣菜売場の徹底調査

講習会名 : 第1回 惣菜部門強化クリニック講習会
場 所 : 埼玉県 川口市 青木会館
開催期間 : 平成21年10月20日(火)～21日(水) 2日間
申込締切日 : 平成21年10月6日(火)